

■ 未来都市を実現できる、強力な推進機関

- ▶ 国の様々な関係機関、自治体、民間企業など多くのプレイヤーが関わる。また、未来社会の加速実現には、これまでにないインフラの整備、新たな規制の設定・運用が不可欠。
- ▶ このため、国（内閣府）・自治体、民間で構成する強力な推進機関（従来の国家戦略特区の区域会議を更に充実・強化）を設ける必要がある。



■ごく少数のエリアを、透明なプロセスで選定。

- 1) **新規開発型（グリーンフィールド型）**：都市の一部区域や工場跡地などで、新たな都市開発を行い、新たな住民を集める
 - 2) **既存都市型（ブラウンフィールド型）**：既にあるまちで住民合意を形成しつつ、必要な再開発・インフラ整備を行う
- ※いずれのタイプも、行政区域と一致する場合と、その中の一部地域（ディストリクト型）となる場合があり得る。

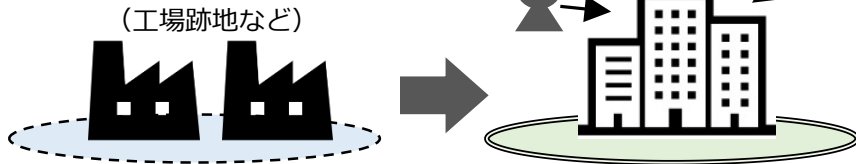
■選定に際しては、以下の2つの存在などが重要。

- 1) **住民の合意形成**を促進・実現できる、**ビジョンとリーダーシップ**を備えた**首長**
- 2) **最新技術を実装**できる**企業**

●スーパーシティの2タイプ

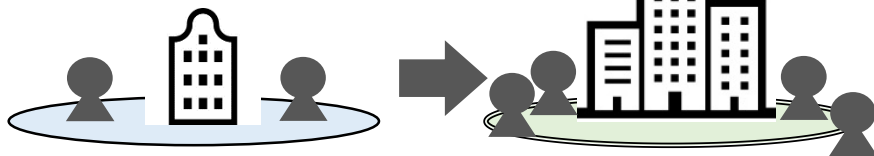
新規開発型（グリーンフィールド型）

- ・工場跡地などの白地で新たに都市開発
- ・住民も新規募集



既存都市型（ブラウンフィールド型）

- ・既にあるまちで住民合意を形成
- ・必要な再開発・インフラ整備を実施



●選定に当たっての重要要素

